

エコ・アクション・ポイントとは



エコ・アクション・ポイントとは

環境省が推進する
環境に良い行動をして貯める
全国共通の環境ポイント



環境配慮型商品・サービス、行動などにポイント を付与し、
会員に還元できます。貯まったポイントはWEB、アプリ上で
様々な商品と交換できます。

環境 =地球が喜ぶ)+ 経済 =ポイント がたまる) が
両立 =WIN-WIN) する社会の実現



エコ・アクション・ポイントは 全国の様々な業界で参加可能



みえる・つづける・つながる

エコ・アクション・ポイント



対象となる主なエコアクション例

教養・娯楽

- ・ペーパーレスチケットの購入
- ・宿泊施設等におけるアメニティグッズの辞退

被服

- ・天然有機素材から作られた衣料品の購入
- ・規制化学物質の使用量が少ないクリーニングサービスの使用

交通・通信

- ・ハイブリッド自動車
プラグインハイブリッド
自動車の購入
- ・公共交通期間の利用

教育

- ・環境教育への参加
- ・環境配慮型イベントへの参加

共通

- ・カーボン、オフセットされた商品の購入
- ・中古品の購入
- ・マイバックの利用



飲食

- ・地産地消、旬産旬消型の飲食品の購入
- ・無農薬栽培農産物等の購入
- ・使用済み天ぷら油の回収施設等への持ち込み



居住

- ・森林認証木材を主原材料とした建築物等の購入
- ・太陽光発電システムの購入
- ・省エネ家電の購入
- ・バイオ燃料の購入
- ・電気、ガス、水の使用量の削減



資産運用

- ・ペーパーレス金融サービスの利用
- ・環境配慮行動への寄付金付き金融サービスの利用
- ・環境事業への出資、融資

その他

- ・温室効果ガス削減、吸収活動への参加
- ・温室効果ガスを相当量削減した施設の利用*
- ・本基準における対策エコアクションと同等の環境負荷低減効果が期待される商品の購入

*有識者審査会での審査となるため、審査日数が通常よりも長期となる場合がある



小売業界



ホテル業界



飲食業界



住宅業界



交通業界



物流業界



自治体



事例エコアクション

(※環境省HPのガイドラインパンフレットに掲載)



エコ・アクション・ポイント発行例（スーパー）

みえる・つづける・つながる



エコ・アクション・ポイント



スーパー

- ◆社会的責任
- ◆顧客サービス
- ◆来店機会の創出



みえる・つづける・つながる

エコ・アクション・ポイント ご利用シーン

Shopping

+ 環境活動



生活者



食品ロス対策商品の購入

賞味期限 売れ残り、
ばら売り、量り売りの購入



環境配慮商品購入

有機野菜、天然成分配合商品
省エネ、中古品、環境配慮素材



レジ袋削減の協力

エコバック使用
レジ袋の辞退



ごみの減量につながる商品の購入

詰め替え商品、簡易包装
ラップをしない野菜



地産地消や旬産旬消の食材の促進

輸送による排気量抑制、
冷蔵保存の時間短縮



イベントの参加

エコフェスタ、セミナー
店舗の出展や体験チャリティー



3 R 行動

食品トレイ、ペットボトル
古紙、ビン



エコ・アクション・ポイント ビジョン



みえる・つづける・つながる

エコ・アクション・ポイント



ECO エコ・アクション・ポイント で創る 持続可能な循環型社会



行政、企業、消費者、地域とのつながり強化 → 一丸となりSDGs、環境貢献活動に貢献

エコ・アクション・ポイントによる満足度、コスト効率、イメージ、集客、販売、マーケティングによる分析力の向上